

図書館
展示

2018 明治 150 年

2018年10月1日(月)~10月30日(火)

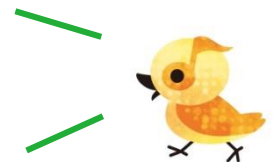
2018年は明治150年の年！

今年、明治元年（1868年）からちょうど150年にあたります。明治時代は、音楽の面ではどのような時代だったのでしょうか？今回の展示では、西洋音楽における1868年のできごとの中から『ニュルンベルクのマイスタージンガー』と『メフィストフェレ』、日本の明治時代の作曲家から伊沢修二・幸田延・滝廉太郎の関連資料をご紹介します。

右：滝廉太郎作曲『四季』（明治33年出版）表紙



期間中、4号館図書館エントランスにて展示中！
関連図書は企画棚にあります。



今年、明治元年（1868年）からちょうど150年にあたります。日本が近代国家へと発展し、人々の生活も変わり、西洋の影響を受けながらも独自の文化が開花した明治時代。音楽の面ではどのような時代だったのでしょうか？今回の展示では、西洋音楽における1868年のできごとと、日本の明治時代の作曲家についてとりあげます。

いわゆる西洋音楽にスポットを当ててみると、1868年は、ワーグナー『ニュルンベルクのマイスタージンガー』、ボイト『メフィストフェレ』、チャイコフスキー『交響曲第1番（初稿）』、ブラームス『ドイツレクイエム』など様々な作品の初演が行われました。グリーク『ピアノ協奏曲』などが作曲されたのもこの年です。この中から、初演の成果が対照的だった『ニュルンベルクのマイスタージンガー』『メフィストフェレ』の関連楽譜を展示します。

また、日本の明治時代の作曲家からは、音楽取調掛・東京音楽学校の設立に携わり、近代音楽教育に多大な影響を与えた伊沢修二（平成29年度基礎ゼミの「お話」にも登場しました）、音楽取調掛・高等師範学校附属音楽学校で学んだ幸田延・滝廉太郎の関連楽譜・図書を展示します。

激動の時代に生まれ、今日に伝わった音楽の一端をご紹介できればと思います。ぜひご覧ください。

■展示資料（楽譜・図書）

『ニュルンベルクのマイスタージンガー』関連

- ・Die Faksimile-Ausgabe des Vorspiels zu Richard Wagners Meistersinger von Nürnberg
— Drei Masken Verlag, 1923. c. (資料ID: H020432)
- ・Die Meistersinger von Nürnberg / Richard Wagner. — Complete vocal and orchestral score.
— Dover, c1976. c. (資料ID: H031374)

9月末までの展示『楽譜、どう選んでいる？』では、全集版と、アカデミア・ミュージック社の協力により貴重な彫版を展示していました。今回は自筆譜のファクシミリ版とDover社によるリプリント版を展示しています。

『メフィストフェレ』関連

- ・野原も牧場も：歌劇「メフィストフェレ」ファウストの歌 / ボイト作曲；妹尾幸陽譯詞 = Faust's Aria "Dai Campi": Mefistofele / Arrigo Boito.
—セノオ音楽出版社, 昭和2 [1927]. c. (資料ID: F015895)
- ・Mefistofele: opera in un prologo, quattro atti e un epilogo / Arrigo Boito; riduzione per canto e pianoforte di Michele Saladino; a cura di Mario Parenti (1962).
— Ricordi, [1966]. c. (資料ID: F000126)

日本で親しまれた例として、昭和初期にセノオ楽譜から設立者妹尾幸陽の訳詞で出版された楽譜を展示しています。

伊沢修二関連

- ・小学唱歌. 2 / 伊沢修二編. — 訂正. — 大日本図書, 1893. (資料ID: C016020)
- ・小学唱歌. 2 / 伊沢修二編. — 大日本図書, 1892. (資料ID: C039373 電子複写版)
- ・小学唱歌. 巻之5 / 伊沢修二編. — 訂正. — 大日本図書, 1894. (資料ID: C016018)
- ・小学唱歌. 5 / 伊沢修二編. — 大日本図書, 1893. (資料ID: C039375 電子複写版)

当館では明治期に出版された貴重な原本を大切に保管しています（普段は館内のみ閲覧可能です）。あわせて、利用のため電子複写版を所蔵しており、こちらは館外貸出が可能です。

幸田延関連

- ・蘆間舟：für Alt Solo und dreistimmigen Frauenchor mit Begleitung des Pianofortes；天：für gemischten Chor (a capella) / 幸田延子謹作. — 幸田延子先生功績表影會, 昭和6 [1931]. c. (資料ID: F009210)

明治期の作品は残念ながら所蔵がないため、昭和期の作品を展示しています。

滝廉太郎関連

- ・四季. — 共益商社書店, 明治33 [1900]. c. (資料ID: F017308)

『花』は音楽の教科書で親しんだ方も多いのではないのでしょうか。『四季』の1曲として出版されました。

■関連図書

タイトル／著者	出版事項	資料ID
日本の洋楽百年史 / 秋山龍英編著	東京：第一法規出版，1966	C013732
本邦洋楽変遷史 / 三浦俊三郎著	東京：日東書院，1931	C014863

滝廉太郎 / 属啓成著	東京：音楽之友社，1961	C018248
明治音楽物語 / 田辺尚雄著	東京：青蛙房，1965	C018448
音楽明治百年史 / 堀内敬三著	東京：音楽之友社，1968	C019118
近代日本と音楽 / 日本音楽舞踊会議編	東京：あゆみ出版，1976	C026130
日本の洋楽：ペリー来航から130年の歴史ドキュメント. 1 / 大森盛太郎著	東京：新門出版社，1986	C027868
日本洋楽外史：日本楽壇長老による体験的洋楽の歴史 / 野村光一〔ほか〕著	東京：ラジオ技術社，1978	C028088
おんぶまんだら：音楽・舞踊・楽器ジャーナリストの回想 / 村松道弥著	東京：芸術現代社，1979	C030037
横浜と音楽 / 「横浜と音楽」編集委員会編	〔横浜〕：横浜市教育委員会，1986	C030224
近代日本音楽教育史. 1, 西洋音楽の導入 / 田甫桂三編著	東京：学文社，1980	C031262
西洋の音、日本の耳：近代日本文学と西洋音楽 / 中村洪介著	東京：春秋社，1987	C043308
荒城の月：土井晩翠と滝廉太郎 / 山田野理夫著	東京：恒文社，1987	C043678
兵庫の音楽史 / 八木真平著	神戸：神戸新聞出版センター，1988	C045026
伊沢修二：見果てぬ夢を	長野：銀河書房，1989	C047959
比留間賢八の生涯：明治西洋音楽揺籃時代の隠れたる先駆者 / 飯島国男著	東京：全音楽譜出版社，1989	C051721
北海道洋楽の歩み：ペリー来航から札幌まで / 前川公美夫著	札幌：北海道新聞社，1989	C052165
洋楽導入者の軌跡：日本近代洋楽史序説 / 中村理平著	東京：刀水書房，1993	C057191
十九世紀の日本における西洋音楽の受容 / 塚原康子著	東京：多賀出版，1993	C057544
唱歌と十字架：明治音楽事始め / 安田寛著	東京：音楽之友社，1993	C057756
「音」の社会史：一九世紀におけるその変遷 / 「音」の社会史研究会〔編〕	東京：「音」の社会史研究会，1992	C058276
紀尾井町時代の幸田延 / 日本洋楽資料収集連絡協議会編	東京：日本洋楽資料収集連絡協議会，1977	C058789
「音」の社会史：十九世紀から二十世紀へ / 「音」の社会史研究会〔編〕	東京：「音」の社会史研究会，1993	C059286
明治期日本人と音楽：日本近代音楽館「新聞記事にみる日本の洋楽」プロジェクトの調査に基づく / 日本近代洋楽史研究会編著	立川：国立音楽大学附属図書館，1995	C059893
幕末から明治二九年まで	東京：国書刊行会，1997	C062349
伊沢修二 / 上沼八郎著	東京：吉川弘文館，1988	C063832
洋楽事始・音楽取調成績申報書 / 伊沢修二編著；山住正己校注	東京：平凡社，1971	J040688
幸田姉妹：洋楽黎明期を支えた幸田延と安藤幸 / 萩谷由喜子著	東京：ショパン，2003	J099289
明治の作曲家たち / 日本近代音楽館編	東京：日本近代音楽館，2003	J100127
近代日本洋楽史序説 / 中村洪介著；林淑姫監修	東京：東京書籍，2003	J100239
漱石が聴いたベートーヴェン：音楽に魅せられた文豪たち / 瀧井敬子著	東京：中央公論新社，2004	J101307
明治の音：西洋人が聴いた近代日本 / 内藤高著	東京：中央公論新社，2005	J104658
明治音楽史考 / 遠藤宏著	東京：有朋堂，1948	J110226
ドレミを選んだ日本人 / 千葉優子著	東京：音楽之友社，2007	J110731

明治国家と雅楽：伝統の近代化/国楽の創成 / 塚原康子著	東京：有志舎，2009	J117375
近代日本における音楽・芸能の再検討 / 後藤静夫編	京都：京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター，2010	J118206
クラシック音楽は、なぜ〈鑑賞〉されるのか：近代日本と西洋芸術の受容 / 西島千尋著	東京：新曜社，2010	J120886
「第九」と日本出合いの歴史：板東ドイツ人俘虜収容所の演奏会と文化活動の記録 / ベートーヴェン・ハウスボン編；ニコレ・ケンプケン著；ヤスヨ・テラシマ=ヴェアハーン訳；大沼幸雄監訳	東京：彩流社，2011	J120988
幸田延の『滞欧日記』 / 幸田延〔著〕；瀧井敬子, 平高典子編著	東京：東京藝術大学出版会，2012	J122412
音楽の殿様・徳川頼貞：一五〇〇億円の〈ノーブレス・オブリージュ〉 / 村上紀史郎著	東京：藤原書店，2012	J123068
近代日本における音楽・芸能の再検討. 2 / 後藤静夫編	京都：京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター，2012	J123975
東京音楽学校の諸活動を通して見る日本近代音楽文化の成立：東アジアの視点を交えて / 大角欣矢研究代表	東京：大角欣矢，2013	J124715
明治演劇史 / 渡辺保著	東京：講談社，2012	J124735
五線譜に描いた夢：日本近代音楽の150年 / 樋口隆一〔ほか〕編著	〔東京〕：明治学院大学，2013	J126196
和洋折衷音楽史 / 奥中康人著	東京：春秋社，2014	J126897
日本人とショパン：洋楽導入期のピアノ音楽 / 多田純一著	東京：アルテスパブリッシング，2014	J127132
音楽取調成績申報書 / 伊沢修二編著	東京：大空社，1991	J127473
<裏>日本音楽史：異形の近代 / 齋藤桂著	東京：春秋社，2015	J128551
北斎とモース：日本の音文化を描いた浮世絵師と博物学者 / 茂手木潔子著	東京：武久出版・ぶQ出版センター，2013	J128957
その音、奇妙なり：横浜・西洋音楽との出合い：展示ガイド / 横浜開港資料館編	〔横浜〕：横浜市ふるさと歴史財団，2015	J129591
黒船来航：にっぽん音楽革命	立川：国立音楽大学(音楽学コース、音楽情報・社会コース)専門ゼミ I・II，2015	J129822
明治、このフシギな時代 / 矢内賢二編	東京：新典社，2016	J130316
明治のワーグナー・ブーム：近代日本の音楽移転 / 竹中亨著	東京：中央公論新社，2016	J130545

この他にも数多く所蔵しています。OPACで検索してみましょう！

■検索のヒント

【検索キーワード】 明治、近代、受容、伊沢修二、伊澤修二、幸田延、滝廉太郎
【分類】 613:日本音楽 --> 各時代の音楽 --> 近代(1868年以降)
【件名】 Music Japan 歴史 明治時代

展示資料関連図書リストは図書館ホームページでも公開しています。

<https://www.lib.kunitachi.ac.jp/>

2018.10 国立音楽大学附属図書館

